

作成：平成 15 年 2 月 14 日

修正：平成 23 年 6 月 29 日

カウンタの使い方

目次



1.	はじめに	1
2.	カウンタとは	2
3.	どうやって使うの	2
4.	カウンタの命名規則.....	3
5.	詳細な使い方	3
5.1.	カウンタの数字を変更したい.....	3
5.2.	要らなくなったから消したい.....	3
5.3.	数字の種類を変える.....	4
5.4.	枠の太さを変える.....	4
5.5.	枠の色を変える.....	4
5.6.	回転させる.....	5

1. はじめに

ここでは汎用 CGI として提供しているカウンタの使い方について説明します。このカウンタを用いて Web ページにアクセスしてきた数を Web ページ上に表示することができます。この機能を利用したい方は、この文書を参考にして、Web ページ上に表示するよう設定してみてください。

また、これから CGI を始めとする動的コンテンツを作成してみたい方は、このカウンタで CGI を Web 上で利用する時の基本的な挙動を学ぶことができます。一度、このカウンタを利用して見た上で、「コンピュータ環境の使い方」から「Web の利用と作成」の「動的コンテンツ利用の手引き」をご覧ください。

2. カウンタとは

学内を含めたアクセス回数  学外からのアクセス回数 
since 2005/1/9

カウンタとは上の画像のように、そのページを見た人が何人いるかを表示してくれるものです。もちろん一人で何回も見てもその回数がカウントされていきます。あくまでも目安にしかありませんので、ご利用の場合は注意してください。

3. どうやって使うの

自分のWebページは持っていますね？もってないならば、まずコンピュータガイドの「Webページを作成する」を読んでください。また、このカウンタは本学のWebサーバからのみ利用できます。その他からの利用はできません。

自分のページを持っているならhtml文書のカウンタを埋め込みたい部分に、以下のタグを記述します。ただし、「sandai.dat」の部分で「自分のユーザ ID.dat」に変えてください。ユーザIDが sandai さんなら sandai.dat です。

※学内と学外両方からのアクセスを含むカウンタ

```

```

※学外からのアクセスだけのカウンタ

```

```

これだけで、その場所にカウンタが埋め込まれます。「”」の位置に注意してください。

4. カウンタの命名規則

本当はカウンタに付ける名前はなんでもいいのですが、この名前で記録されるので、誤って他人と同じ名前を選択してしまうと二人で同じカウンタを共有することになってしまいます。(どちらのページにアクセスしてもカウントされてしまいます。)頭にユーザ ID をつけておけば、まず他人とぶつかることはありませんので、このようにしてください。複数のカウンタを持ちたい場合は sandai-1.dat のようにハイフンと数字をつけることとします。sandai1.dat としてはいけません。そういうユーザ ID の人がいるかもしれないからです。-(ハイフン)はユーザ ID に使えない文字なのでこれを区切りに使うことでうっかり他人のユーザ ID を使ってしまうことを避けられます。

また、クラブなどのページにカウンタを持つときは個人のカウンタと区別するために頭に c-をつけて、c-sandai-1.dat のようにしてください。

このルールに従わないファイル名は断りなしに削除します。また、1年以上アクセスのないファイルも削除します。

5. 詳細な使い方

ここで紹介する設定は複数適用できます。それぞれのオプションは「&」で区切って記述します。順序は問いません。「”」の位置に注意してください。

5.1. カウンタの数字を変更したい

最初にアクセスするときだけ、初期値を設定できます。「st=?」で指定します。

```

```

これで 100 からカウントをスタートします。一度作成したカウンタの値を変えることはできません。

5.2. 要らなくなったから消したい

いらなくなったカウンタデータを消すことはできません。違う名前でカウンタデータを作成してください。

5.3. 数字の種類を変える



dd=?で指定します。例は左から順に次のようになります。

```





```

5.4. 枠の太さを変える



ft=?で指定します。何も指定しない時は6です。例は左から順に次のようになります。

```



```

5.5. 枠の色を変える



「frgb=Red;Green;Blue」でそれぞれ0-255の数字で表します。数字が大きくなるほど、その色が明るくなります。例は左から順に次のようになります。

```



```

5.6. 回転させる



「degrees=?」で指定します。90°単位です。例は左から順に次のようになります。

```
  
  

```